

テーマ：障がいの重い子どもへの関わり方について

実施日：令和7年7月25日（金） 14:00～15:30

本校では、教職員の専門性向上を目的として、校内研修を定期的に行っています。

今回は「障がいの重い子どもへの関わり方」をテーマに、兵庫大学教授の橋本正巳先生を講師にお迎えし、研修を行いました。

橋本先生からは、実際の教育現場での実践を踏まえながら、子どもとの関わり方や自立活動に対する考え方についてご講義いただきました。

生徒の様子を交えた具体的な紹介もあり、参加した教職員にとって多くの学びと気づきが得られる時間となりました。

参加者からは、

「気づきを促すことが大切と改めて感じた」

「呼吸を合わせることで、気長に待つことなど改めて大事と感じました」

といった声が多く聞かれ、日々の実践に活かしていきたいという前向きな感想が寄せられました。今後も、子どもたち一人ひとりに寄り添った支援を目指し、研修を通じて学びを深めてまいります。

